

部局名	財務部	所属名	管財課	所属長名	松丸 操	電 話	483-1151 内線3330
-----	-----	-----	-----	------	------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4042	事務事業名称	営繕事務事業						短縮コード	経常	4042	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	財産管理費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		会計法・地方自治法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
会計法，地方自治法により契約の適正な履行を確保するための，市の施設における建設，改修等に伴う工事の調査・設計施工及び監督。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	07	計画の推進のために						
大規模施設の老朽化が進んでおり，改修費の増大が見込まれる。今後は学校の屋内運動場，校舎の耐震改修が急務となる。					大項目（節）	01	市民主体による自主的な行政経営						
					中 項 目	03	第3章持続可能な行政経営の確立						
					小項目（施策）	03	(3)市有財産の適切な管理と有効活用の推進						
					細 項 目	02	②市有財産の有効活用の推進						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	新築，増改築，耐震改修に係わる市有建築物							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 建設，改修に伴う工事の使用材料，施工単価，施工方法についての精査，施工管理，調査・設計施工及び監督							
	※平成25年度に計画していること： 24年度同様							
意図 （何を狙っているのか）	市の施設における建設，改修等に伴う工事の調査・設計施工及び監督							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	23年度	24年度		25年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	新築，増改築，耐震改修の依頼件数	件	24	24	44	39	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	設計，監督件数	件	24	24	44	39	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	設計，監督，依頼件数	%	100	100	100	100	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	4042	事務事業名称	営繕事務事業				所属名	管財課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			最善の設計・監理方法を導入し、事業を随時推進していく。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			RIBCを導入することにより作業効率・精度が上がり，多くの物件をこなす事ができる。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☐	☒			
		不 変	☐	☐	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
耐震診断，バリアフリー等の要望がでている。 昨今，議会や世論において，老朽化した公共施設の統廃合，管理・保全等を一元化して横断的に行う，企画，行革，財政，財産および営繕部門を含めたセクションの設置が求められている。									

所属長コメント	本事業は，公共施設の維持管理として，目的及び財政状況を踏まえ随時推進していく。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			公共施設の維持管理については，経費の増加を伴うことから費用対効果を検証した上で、最善の設計・監理方法を導入し随時推進すること。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									